

## 学校法人ISI学園 専門学校東京ビジネス外語カレッジ シラバス

1. 本授業科目の基本情報						
講義名(コード)	THB103E	プレゼンテ-	-ション演習 I E			
科目名(コード)	THB103	プレゼンテ-	-ション演習 IE			
対象学科	5	ブローバルビジネス学科	配当学年	1年生		
対象コース		HB1	単位数	2単位30		
授業担当者		竹内通子	時間数			
成績評価教員		竹内通子	講義期間	春期		
実務者教員			履修区分	選択必修		
実務者教員特記欄				講義		

2. 本授業科目の概要				
到達目標・目的	日本語を使ったビジネスを行う上で十分な日本語力を養い、日本語能力試験N2の取得を目指す。			
全体の内容と概要	N2の文字語彙文法を中心に学ぶ。試験形式と同様の4択問題を使い資格試験の対策をしっかりと 行う。試験形式とは異なるが、語彙を書かせる問題にも取り組みしっかりとした定着を目指す。			
授業時間外の学修	授業で学んだ語彙、漢字を復習しておくこと。			
履修上の注意事項等	学生の希望等によりスケジュールは変更する場合がある。出席が2/3以上の場合のみ成績評価を行う。満たない場合は単位不合格になる。			

3. 本授業科目の評価方法・基準					
評価前提条件	下記基準に従う。出席は2/3以上が必要となる。1/3以上の欠席の場合、自動的に落第となる。				
評価基準	知識(期末試験点) 60%		自己管理力(出席点) 30%	協調性・主体性・表現力(平常点) 10%	
評価方法	期末試験の点数		出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)	
	評価	評価基準	評価内容		
成績評価基準	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。		
	А	80~89点	優れた成績を表し、到達目標を	をほぼ達成している。	
	В	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目 をそれなりに成している。		
	С	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。		
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足 しておらず単位取得が認められない。		
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。		

4. 本	4. 本授業科目の授業計画				
	到達目標	授業内容			
1	読解の基礎を身に付ける	ガイダンス(年間授業スケジュール、到達目標) 必ずできる!JLPT「読解」N2 Step1 Levei 1 ウォームアップ①			
2	読解の基礎を身に付ける	必ずできる!JLPT「読解」N2 Step 1 Level 1ウォームアップ②			
3		演習問題			
4	読解の基礎を身に付ける	必ずできる!JLPT「読解」N2 Step 1 Level 1 ウォームアップ③			
5	読解の基礎を身に付ける	必ずできる!JLPT「読解」N2 Step 1 Level 1ウォームアップ④			
6	読解の基礎を身に付ける	必ずできる!JLPT「読解」N2 Step 1 Level 1 ウォームアップ⑤			
7	読解の基礎を身に付ける	必ずできる!JLPT「読解」N2 Step 1 Level 1ウォームアップ⑥			
8	語彙から内容理解できる	必ずできる!JLPT「読解」N2 Step 1 Leve 2 2練習問題1日目			
9	語彙からば内容理解できる	必ずできる!JLPT「読解」N2 Step 1 Level 2 練習問題2日目			
10	JLPTN2の問題形式に慣れる	JLPT模試 N2 読解&解説			
11	JLPTN2の問題形式に慣れる	JLPT模試 N2 読解&解説			
12	語彙から内容理解できる	必ずできる!JLPT「読解」N2 Step 1 Level 2 練習問題3日目			
13	語彙・グラフでの内容理解できる	必ずできる!JLPT「読解」N2 Step1 Level 2 練習問題4日目			
14	期末試験	学期試験			
15	追試・フィードバック	Feedback			

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等		
教科書	必ずできる!JLPT「読解」N2	
参考文献・資料等	適宜配布	
備考	火曜日 2 限	